

宮古・ニュートン・ウィンタースクール

日時： 2014年1月8日

場所： 宮古市立宮古小学校

参加者： 児童 60名

主催： 宮古市教育委員会

テーマ： 手作りバター

講師： 露久保美夏（お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター特任講師）

実施方法：

自然科学分野に対する興味・関心を高め、自ら課題を見つけ解決したり、学校の授業に問題意識をもって臨んだりできる児童を育てることを目的とするワークショップに参加。生クリームを用いたバターの調製実験を実施。

実施結果：

生クリームとプラスチックボトルを使ってバターを作る実験を実施。生クリームを振り続けると脂肪球の状態が変化し、液体(バターミルク)と固体(バター)に分離することを自分たちの手で確かめた。目の前で起こる変化と出来上がったバターのおいしさに驚きと喜びの声があがった。

